



5月12日は看護の日

それはナイチンゲールの誕生日

ナイチンゲールは37才で倒れ、その後お亡くなりになるまでの50年間、筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群（以下、ME/CFSと表記）の症状に苦しみました。

よって、『5月12日はME/CFS世界デー』でもありません。

世界各国の患者会は同日をME/CFSの啓発カラーをブルーと決め啓発運動をします。ME/CFSに併発しやすい線維筋痛症（紫・FM）・化学物質過敏症（緑・CS）も同日に合同で世界啓発デーとしています。

私たち「笑顔の花びら集めたい」は2012年から毎年5月12日にブルーを身に付けて街に出よう。そして、ブルーの画像をSNSに投稿することで啓発しようと運動してまいりました。

2017年はSNS発信啓発運動に加え、どなたでも気軽に啓発に参加できるように「ぎふメディアコスモス・かんがえるスタジオ」にて「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群世界啓発デーin岐阜」開催する運びとなりました。

どうかご理解いただき応援いただけましたら幸いです。

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群患者会

笑顔の花びら集めたい 代表 塚本明里

HP <http://egaonohanabira.net>